令和5年度 吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン検討会説明資料 〜出水期に向けて〜

検討会の目的

■ 本検討会では、令和5年度の出水期における**タイムラインを有効活用した円滑な出水対応 に向けて**、タイムライン構成機関の顔合わせ、タイムラインの概要や運用方法、留意点等 の確認を行う。

位置付け	タイムライン	検討会	
P	タイムラインの作成 ・旭川水害タイムライン(H29.3完成) ・高梁川水害タイムライン(R1.6完成) ・吉井川水害タイムライン(R2.6完成)	当年度タイムラインの運用確認	今回
D	<出水が想定される場合> タイムラインを運用 <大規模な出水がなかった場合> 訓練時にタイムラインを活用	<出水が想定される場合> タイムライン運用状況の記録の依頼 <大規模な出水がなかった場合> 訓練の実施	
C	出水対応や訓練の振返り ・出水対応や訓練の結果を踏まえた、 課題やその要因、改善点を確認	振返りアンケート実施 振返り検討会の実施 ・出水対応や訓練の結果を踏まえた、課題や その要因を共有し、改善に向けて意見交換	
A	タイムラインの改善 ・タイムラインに係る課題を改善	改善検討会の実施 ・タイムラインの改善案を協議し、改善内容 を決定	

検討会のスケジュール

時間	検討会の内容
15:00~15:05	1. 開会
15:05~15:35	2. タイムラインの概要説明✓ タイムラインの概要(導入編)✓ タイムラインの運用・活用方法(活用編)
15:35~15:50	3. 令和4年度の運用結果と改善状況
15:50~16:05	4. 令和5年度出水期の運用に向けて ✓ タイムラインの運用上の留意点と対応
16:05~16:15	5.連絡事項✓ ウェビナーの開催✓ 今後の予定
16:15~16:25	6. 講評
16:25~16:30	7. 開会

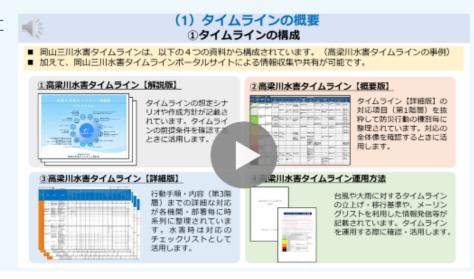
2. タイムラインの概要説明

(1)タイムラインの概要

タイムライン解説動画【導入編】

新任の方がタイムラインについて理解していただく場面や、出水期前に タイムラインの概要や目的を確認する場面で活用できます。

- タイムラインの概要・目的
- ・タイムラインが想定する被害、タイムラインにおける各機関の役割



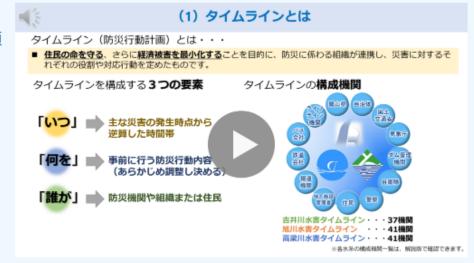
※タイムライン解説動画を基に説明

(2) タイムラインの運用・活用方法

タイムライン解説動画【活用編】

出水期前やタイムライン発動時にタイムラインの運用方法を確認して頂 く場面でご活用いただけます。

- タイムラインの運用方法
- ・タイムラインの活用方法、タイムラインの習熟に向けて



※タイムライン解説動画を基に説明

3. 令和4年度の運用結果と改善状況

令和4年度のタイムラインの発動、レベル移行状況

- 令和4年度は、**台風進路や早期注意情報を 基に計9回タイムラインを発動**
- 特に7月から8月にかけては、大気の状態が 不安定な状態が続き、7月は22日間、8月 は19日間タイムラインを運用した。

7月

目	月	火	水	木	金	±
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	±
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

TLレベル0-1 TLレベル0-2 TLレベル1

タイムライン運用状況 (青字: レベル1以上に移行した出水 ※: オンライン情報共有を実施)

運用時期	発動、レベル移行要因	レベル		
	台風第4号	7/4:レベル0-2		
7/4~7/14	早期注意情報「中」	7/6:レベル0-2継続		
(11日間)	早期注意情報「中」	7/13:レベル0-2継続		
	早期注意情報「中」の解除	7/14:解除		
	大雨警報の発表(前線の停滞、大気不安定)	7/15: レベル1		
7/15~7/22 (8日間)	大雨警報解除 早期注意情報「中」	7/15:レベル0-2移行		
	早期注意情報「中」の解除	7/22:解除		
7/26~7/28	早期注意情報「中」	7/26:レベル0-2		
(3日間)	早期注意情報「中」の解除	7/28:解除		
8/5~8/8	早期注意情報「中」	8/5:レベル0-2		
(4日間)	早期注意情報「中」の解除	8/8:解除		
	早期注意情報「中」	8/12:レベル0-2		
8/12~8/18	早期注意情報「中」	8/15:レベル0-2		
(7日間)	早期注意情報「中」	8/16: レベル1		
	早期注意情報「中」の解除	8/18:解除		
8/19~8/22	早期注意情報「中」	8/19:レベル0-2		
(4日間)	早期注意情報「中」の解除	8/22:解除		
8/23~8/24	早期注意情報「中」	8/23:レベル0-2		
(2日間)	早期注意情報「中」の解除	8/24:解除		
	早期注意情報「中」	8/30:レベル0-1 ※		
8/30~9/6 (8日間)	台風第11号	9/2:レベル0-2移行		
	台風第11号	9/2:レベル1移行		
	台風第11号の影響が無くなる	9/6:解除		
0/46 0/22	台風第14号	9/16:レベル0-2 ※		
9/16~9/20 (5日間)	台風第14号	9/18 : <mark>レベル1</mark> 移行		
(5口間)	台風第14号の影響がなくなる	9/20:解除 7		

タイムラインレベル1に移行した出水

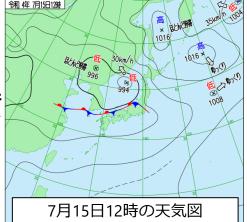
- 令和4年出水期には、タイムラインレベル1に移行した出水が4回あった。
- 特に台風第14号では、19日には多くの市町で気象警報(大雨・洪水・防風・波浪・高潮)が発表され、台風による 暴風や高潮を警戒した避難情報が発令された。

7/15~7/22(前線の影響)

7月15日 14時30分 レベル1発動 岡山県北部に大雨警報(浸水)が発令 されたため

7月15日 17時00分 レベル0-2移行 早期注意情報が、18日から19日にかけ て大雨の警報級の可能性[中]のため

7月22日 17時15分 解除



8/12~8/18(大気不安定)

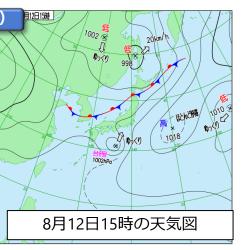
8月12日 15時35分 レベル0-2発動

早期注意情報に、大雨の警報級の可能性[中]が予定されるため

8月16日 17時55分 レベル1移行

早期注意情報が、17日から18 日にかけて[中]のため

8月18日 9時25分解除



8/30~9/6(大気不安定、台風第11号)

8月30日 17時00分 レベル0-1発動

早期注意情報が、9月1日に大雨の警報 級の可能性[中]のため

9月2日 15時30分 オンライン情報共有(レベル0-2移行)

9月2日 16時50分 レベル0-2移行 台風第11号が中国地方に接近する予報 のため

9月5日 13時20分 レベル1移行 台風第11号が中国地方に接近する予報の ため 9月5日9時の天気図

9/16~9/20(台風第14号)

9月16日 13時30分 オンライン情報共有 15時:レベル0-2発動

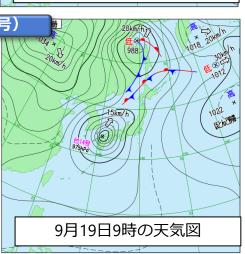
中国地方に台風第14号が接近 する予報となっているため

9月16日 17時55分

レベル1移行

台風第14号接近のため

9月20日 11時45分解除



出典:過去の天気図/気象庁

9月6日 16時50分解除

令和4年度に明らかになった課題と改善状況

- 令和4年度のタイムライン運用を踏まえ、振返りアンケートや振返り検討会によって明ら かになった**タイムラインに関する課題と改善方針**を確認。
- 改善方針に関連した各テーマについて、意見交換。

明らかになった課題	改善方針	具体の取組み内容
✓ タイムラインに対する関心 や理解の低下✓ 異動時の引継ぎが不十分	✓ タイムラインの理解促進や引 継ぎを効果的に行うための取 組みを推進する。	①タイムライン引き継ぎツール の作成・活用
✓ 出水対応がない場合における行動項目の妥当性の検証が不十分✓ 行動項目の妥当性の検証が実施し難い	√ 行動項目の妥当性を検証する ための取組みを推進する。	②行動項目を検証しやすい タイムラインの作成促進 ③読み合わせ訓練の実施(継続)
✓ 特に7月~8月におけるタイムライン発動期間が長期にわたった	✓ 大雨の確度が高い状況に基づきタイムラインを発動する。	④タイムライン発動基準への 府県気象情報の追加
✓ 情報共有や防災行動の進捗 共有の必要性に関する考え が、各機関でバラつきがあ る	✓ 情報や進捗状況の共有対象や 共有方法を再検討する。	⑤防災行動共有システムの 操作性の向上、情報の追加 ⑥気象台説明会とオンライン情報 共有の同時開催

①タイムライン引き継ぎツールの作成・活用

- タイムラインの引継ぎや、構成機関自らがタイムラインを学習可能な特設サイトを構築。
- タイムラインの概要や検討会の開催状況(検討会資料や開催概要)、引継ぎツール(引継ぎチェックリスト、解説動画)、タイムラインに関する質問(Q&A)が確認可能。

タイムラインポータルサイトか ら特設サイトにアクセス可能



タイムライン特設サイト **トップページ**が表示 上記タブで情報を切り替え







②行動項目を検証しやすいタイムラインの作成促進

タイムライン総括表

■ 自機関の**行動項目を一連で確認**できるよう、縦軸を「関係機関+行動項目(第1階層)」、横軸を 「時間軸」、表内を「行動項目(第2階層)」として整理している。

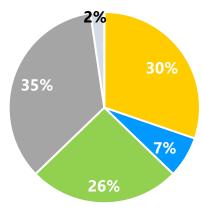
現本内本	タイムラインレベル・立上げ/移行トリガー 計画を設置の意識を分析(度) 当人業権の必要に対しています。 ・人質特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人所特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人所特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人所特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人所特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人所特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人工商特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人工商特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人工商特別整備(表現) 表示所(関係)の計算を対する。 ・人工商特別整備(表現) 主意を抵抗権の、人工商等の注意、主意を抵抗者の、人工商等の主意、表示に関する。のかっま様 (規則) 主意の第三次のより申請というのお客な またのうる。 ・人工商等を対抗者を対し、というのより申請というのより申請というのより申請というのより申請というのより申請というのより申請というのより申請というのより申請というのように対している。 ・大工商等をは大きを持有の収集 (機計) またの方がの注射 は対している。 ・クインラインベルル経行 (基別) またの方がの注射 (機能) は対している。 ・クインラインベルル経行 (表別) は対している。 ・クインラインベルル経行 (表別) は対している。 ・クインラインベルル経行 (表別) は対している。 ・クインラインベルル経行 (表別) は対している。 ・クイン・イル経行 (表別) は対している。 ・クイン・イル経行 (表別) は対している。 ・クイン・イルル経行 (表別) は対している。 ・クイン・イルルル経行 (表別) は対している。 ・クイン・イルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル	タイム	ラインレベル	レベル0-1(3日前準備)	レベル0-2(2日前準備)	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
情報の収集	「日安・2日後に影響)	発動/移行基準	淡水・内水	するおそれ			多行トリガー	推判断水位超過	• 氾濫危険水位超過	・洪水警報の危険度分布(災害切迫・氾濫発生情報・災害発生情報
開催の収集	□ 以著書品の購入		土砂災害							・土砂災害に関するメッシュ情報(災迫)
□ タイムラインであり上げ・レベル移行	ウイムラインレベルロ(2目前準備)移行	岡山地方気象台	□ 情報の収集		□ 災害備品の購入 土のうの準備 雨量・河川水位情報の収集		□ 【継続】 □ 現地情報の収集【継続】	□ 雨量・河川水位情報の収集 【継続】	□ 雨量・河川水位情報の収集 【継続】	
情報の収集	「銀利		□ タイムライン立ち上げ・レベル移 行の意思決定				□ タイムラインレベル2移行			
タイムライン立ち上げ・レベル移	タイムラインレベル0[2日前準備] 移行		□ 情報の収集	→ 【継続】 → 気象警報・注意報情報の収集 【継	→ 続】 説明会による情報収集 □ 災害傭品の購入 土のうの準備 雨量・河川水位情報の収集	□ 【継続】 □ 気象警報・注意報情報の収集 【継	□ 【継続】 □ 現地情報の収集【継続】	□ 雨量・河川水位情報の収集 【継続】	□ 雨量・河川水位情報の収集 【継続】	
対加数維地内設備等の撤去準備	□ 河川内公園施設の搬出依頼 □ 河川教建地内設備等の搬去準備 □ 排水活動の実施 □ 河川・国道事務所 □ 災害対策を部の設置 □ 防災本等の保置 □ 以害対策本部等設置の伝達・周知 □ 防災本等の保置 □ 防災本等の保置 □ 以エンの派遣準備 □ リエンの派遣準備 □ リエンの派遣 □ 同量・河川水位情報の共有 □ 以本がよりの配遣 □ 避難情報の伝達 □ 避難情報の伝達 □ 避難情報の伝達 □ 避難情報の伝達 □ 避難情報の伝達 □ がいたうインの伝達 □ 遊離情報の伝達 □ 避難情報の伝達 □ がいたうインの伝達 □ がいたう □ □ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「									
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □	・		□ 水防活動の実施	□ 河川敷の設備等撤去の検討		□ 河川敷緑地内設備等の撤去準備□ 河川敷緑地内設備等の撤去				
関係機関への海前関整	関係機関への事前調整	岡山河川事務所	□ 体制の確立			災害対策支部の設置 び害対策本部等設置の伝達・周知				
□ リエンル派遣の実施 □ 雨置・河川水位情報の共有 □ 地域限定情報伝達の実施 □ 本ットラインの伝達 □ 基準情報の伝達 □ 緊急情報の放送 □ 緊急制以込み放送の実施 □ 機門・排・取水ゲート操作員の退避 □ 機門・排・取水ゲート操作員の退避	「雨量・河川水位情報の共有					□ 関係機関への事前調整				□ 防災エキスハートの派遣要請
□ 地域限定情報伝達の実施 □ 京然情報の放送 □ 緊急情報の放送 □ 開門・接・取水ゲート操作員の □ 関係 情報のは、 □ 対数情報の広達 □ 対数情報の伝達 □ 対象情報のなど □ 対象を表現した。	本水トラインの伝達 基準水位超通(3時間予測)の伝達 避難情報の伝達 選難情報の伝達 競励制込み放送の実施 一		□ リエゾン派遣の実施	-		リエゾンの派遣	□ 雨量・河川水位情報の共有			□ リエゾンの派遣
□ 週門・排・取水ゲート操作員の 週 注	「						和企利定		□ 避難情報の伝達	□ 避難情報の伝達
	階層)									□ 取合计学小字体
即返継即1分制T百日(第1階層) 「注意報情報の収集 [継 □ 気象・台風情報の収集 □ 同量・河川水位情報の収集 □ 同量・河川 分の作報の収集 □ 「開産・河川 クラルで層)	階層) 「本が開収集」 「「「機械」」 「「機械」」 「「機械」」 「「機械」」 「「関本・利」 「一動項目(第2階層)」 「現地情報の収集 [機械]」 「「機械」」 「「動項目(第2階層)」 「「関本・利」 「「動項目(第2階層)」 「「関本・利」 「「動項目(第2階層)」 「「機械」」 「「関本・利」 「「動」項目(第2階層)」 「「機械」」 「「関本・利」 「「動」 「「動」 「「動」 「「動」 「「動」 「「動」 「「動」 「「									□ 氾濫発生の記者発表の実施
		関係	機関+行動項	自(第1階層	よる情報収集 の購入	□ 【継続】 □ 気象警報・注意報情報の収集 【継	□【継続】	^{□爾曼·河川} 行動項	目(第2階層)	

②行動項目を検証しやすいタイムラインの作成促進

自治体タイムライン、各機関タイムラインの作成推進

- **自治体版タイムライン**を、**引き続き推進**。また、**支援要望に応じて**、自治体以外の**各機関 版タイムラインの作成支援**(情報提供や勉強会等)。
 - 自治体版タイムラインの作成状況(令和4年度)

選択肢	回答数
作成済	13
着手中	3
作成を検討中	11
作成の予定はない	15
支援があれば作成する	1(里庄町)

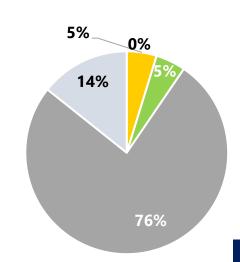


<自治体版タイムライン作成済>

岡山県危機管理室、鏡野町、井原市、新見市、久米南町、玉野市、赤磐市、高梁市、 岡山市北区役所、高梁川用水土地改良区、浅口市、備前市、美咲町(事務局把握)、広島県(オブザーバー)

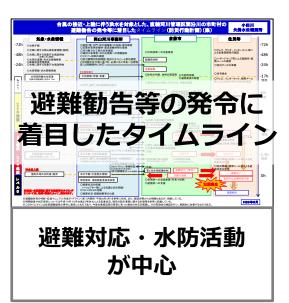
■ 各機関版タイムラインの作成状況(令和4年度)

選択肢	回答数
作成済	1
着手中	0
作成を検討中	1
作成の予定はない	16
支援があれば作成する	3 (岡山電気軌道、 山陽放送、中鉄 北部バス)



参考:自治体版タイムラインの作成推進の経緯

- 平成30年7月豪雨災害を受け、水系内の水害対応に**関連する機関が情報を共有しスムーズな連携**を 行うことを目指した、**各河川水害タイムラインを作成**。
- 一方で、各河川水害タイムラインだけでは、**自機関の対応が網羅できていない**ため、**各河川水害夕 イムラインを活用しずらい**といった課題が寄せられた。
- また、平成30年7月豪雨においては、**庁内連携に関する教訓**(福祉避難所に係る部局間の連携、本部と区本部、各部で決定する事項が不明確等)も明らかになった。
- このため、各自治体内の水害対応における**関係部署間の連携の見える化**を行うことを目指した自治体版タイムラインの作成の取り組みを進める。





庁内連携の強化



自治体が行う防災対応全般

(自治体の防災対応に係る部局の 対応全般を整理)

多機関連携の強化



多機関が係る防災対応 が中心

③読み合わせ訓練の実施 (継続)

■ 令和5年度も引き続き、読み合わせ訓練を実施。

<読み合わせ訓練の概要>

- ① タイムラインレベル毎の状況と、**タイムライン上の主な対応を説明**
- ② <u>参加機関はタイムラインの印刷物または防災行動共有システム画面により、各自で防</u> **災行動項目を探し**、防災行動項目の内容や役割を確認。
- ③ 上記をレベル毎に、防災行動項目の不足や不明点について意見交換する。



4 タイムライン発動基準への府県気象情報の追加

■ タイムライン発動基準を、早期注意情報(警報級の可能性)かつ府県気象情報の発表とし、 確度が高い状況に絞ってタイムラインを発動する。

タイムライン発動基準の改善

タイムライン	気象予警報、河川情報、水位超過、現象等の目安					
レベル	洪水・内水	土砂災害				
レベル0-1 (3日前準 備)	・台風:3日後に台風が高梁川流域 ・前線:早期注意情報(警報級の かつ 府県気象情報の発	可能性) 【目安:3日後に影響】				
レベル0-2 (2日前準 備)	・台風:2日後に台風が高梁川流域 ・前線:早期注意情報(警報級の かつ 府県気象情報の発	可能性)【目安:2日後に影響】				
レベル1	・早期注意情報(翌日までの警報) かつ 府県気象情報の発表	級の可能性)【目安:1日後に影響】				

参考

タイムライン発動基準の改善による発動期間の変化

■ 前頁の通り、タイムライン発動基準を改善した場合は、**7月は改善前22日間から10日間 に、8月は19日間から8日間にタイムライン運用期間**が減少する。

タイムライン運用期間

7月

改善前

日	月	火	水	木	金	±
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	±
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

TLレベル0-1 TLレベル0-2 TLレベル1

7月

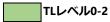
改善後

日	月	火	水	木	金	±
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

В	月	火	水	木	金	±
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

TLレベル0-1



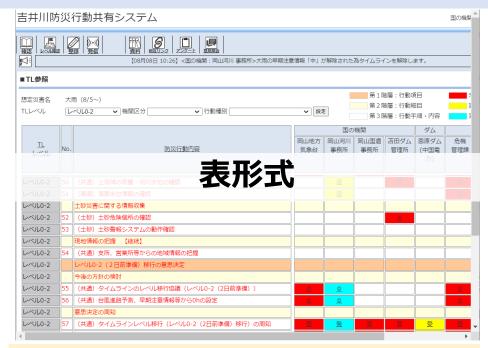


参考:気象情報の確認方法(気象庁HP)



⑤防災行動共有システムの操作性の向上、情報の追加

防災行動共有システムの改善の方向性



- 構成機関の登録により、時系列で防災 行動項目の実施状況が把握可能
- ログインや防災行動項目の登録に、手間がかかる

操作性を向上して、共有すべき情報を精査 <当面の改修内容>

- ・三川ログインの一本化
- ・画面遷移の修正



- その時点における自治体ごとのタイム ラインレベルや災害危険度が自動更新 され、俯瞰的に把握可能
- その**時点の状況**しかわからない

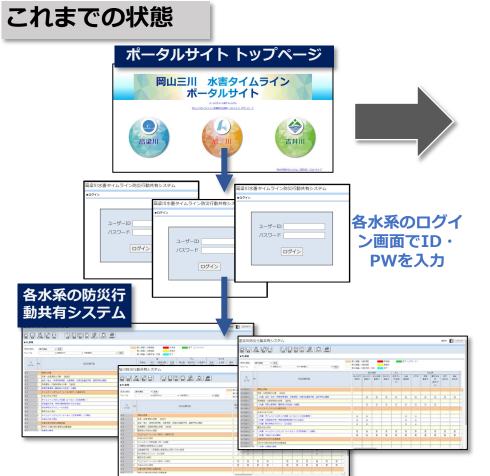
情報を増やし、更新履歴の把握を検討 <当面の改修内容>

- ・自治体災害対策本部設置情報の取得表示
- ・更新履歴の表示機能の追加
- (・民間情報の自動取得調査)

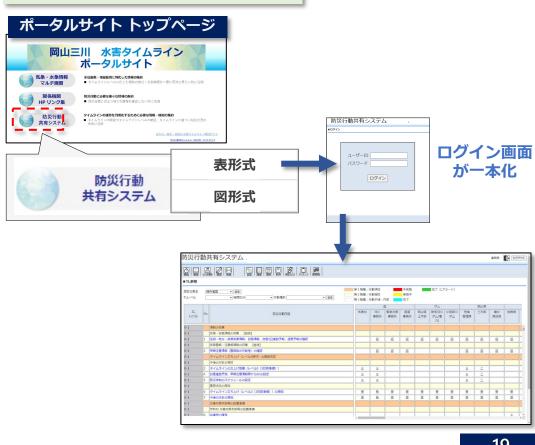
⑤防災行動共有システムの操作性の向上、情報の追加

三川ログインの一本化

- これまで防災行動共有システムは三川それぞれで運用していたが、三川のログインを一本 化することにより、**一つのシステムの中で水系を切り替えることが可能**となる。
- これにより、複数のID・PWを覚える必要や、水系を切り替える度にログインし直す手間 が不要となる。



三川ログイン一本化により



⑤防災行動共有システムの操作性の向上、情報の追加

画面遷移の修正

- 防災行動共有システム(表形式)ヘログイン後、「確認機能」または「登録機能」の画面 から、防災行動実施状況を参照・登録する水系をプルダウン操作により切り替えることが できる。
- ■確認機能~登録機能の操作の流れ
- ①初期画面では参加している水系のうち 西部に位置する水系のTL詳細版が表示 (高梁川→旭川→吉井川の優先順位)
- ②「水系名」のプルダウンから 表示したい水系を選択
 - (例:旭川を選択した場合)



③登録機能でも旭川水系の登録画面が表示される



⑥気象台説明会とオンライン情報共有の同時開催

- 令和5年度におけるオンライン情報共有は、**気象台が開催するオンライン会議・説明会と同時開催**とする。(台風や大雨の1~2日前に実施※台風接近や大雨が休日に予測される際には事前に実施する場合もある)
- オンライン情報共有は、行政機関以外に希望する機関にも参加頂くことが可能。
- 常時接続は、令和5年度出水期は行政機関を対象に実施。

R4試行

時期 (目安)	TL レベル	オンライン 連絡会議	ン情報共有 意見交換会議	その他
3日前	0-1 (3日前準備)	連絡会議①		常時接続開始
2日前	0-2 (2日前準備)	連絡会議②		9
1日前	1	連絡会議③		ムラ
	2	連絡会議④	意見交換 会議	イン終っ
 	3			タイムライン終了まで常時接続
当日	4			時 接 続
	5			

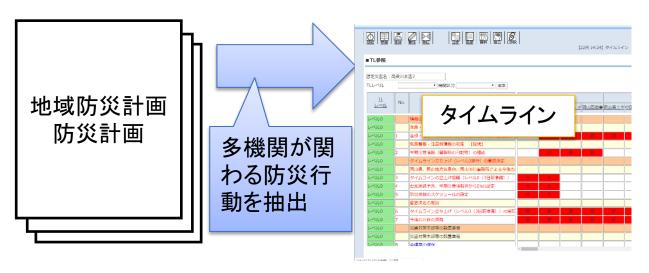
		KO以告	
時期 (目安)	レヘ _ル ル	オンライン情報共有	そのほか
3日前	0-1 (3日前準備)	台風・ おンライン	
2日前	0-2 (2日前準備)	大雨 情報共有 連絡会議	
1日前	1	同時開催	
	2		
	3		
当日 	4		情報共有も
	5		美 g 施 る

DS沙姜

4. 令和5年度出水期の運用に向けてタイムラインの運用上の留意点と対応

①タイムラインと既存計画との関係性・留意点

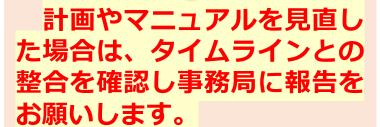
- 現在の多機関連携型タイムラインは、各機関の既存計画から、多機関が係る防災行動を中 心に抜粋したものとなっている。
- タイムラインに記載がある他機関の防災行動項目や、出水時に情報共有されるタイムラインレベルや他機関からの情報提供を把握することで、各機関は既存計画に則った出水 対応を円滑に行うことが可能。



地域防災計画・防災計画とタイムラインとの関係

留意点

タイムラインで整理されている 防災行動項目や実施のタイミング は、各機関の防災マニュアル等に 記載されている内容と整合を図る 必要があります。



②タイムラインの立上げ

- タイムライン立上げは水系全体としての判断となるため**事務局が意思決定**し、**吉井川・高 梁川は岡山河川事務所**、旭川は岡山市がメーリングリストにより通知する。
- メーリングリストのアドレスは、以下に示す通り。

取り扱い注意

■ 高梁川水害タイムライン メーリングリスト

旭川水害タイムライン メーリングリスト

■ 吉井川水害タイムライン メーリングリスト

担当者やメールアドレスが変更と なった場合は、岡山河川事務所まで 連絡をお願いします。 メール (イメージ)

高梁川水害タイムライン 検討会メンバー 各位

5月20日に実施した事務局会議の結果を共有します。

■今後の気象情報

岡山地方気象台の情報によれば、岡山県北部に、大雨で早期注意情報(警報級の可能性)が、本日20日の夜から明日21日の夜遅くまでの間で「中」となっています。

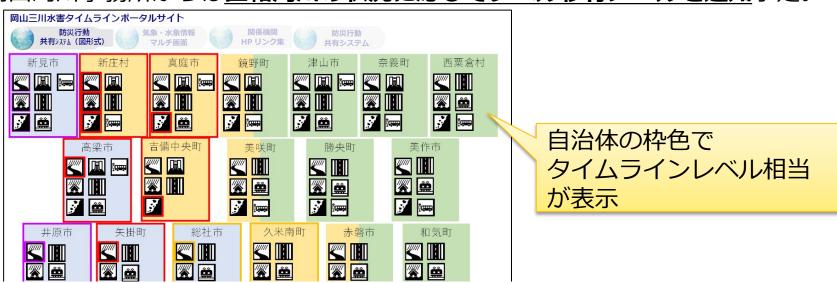
■タイムラインレベル

今後の気象情報を確認する必要があるため、タイムラインレベル「O-1」を発令します。

各機関におかれましては行動手順・内容について確認いただきますとともに、今後の土砂災害や河川の増水、落雷に注意してください。

③タイムラインレベルの移行

- レベル1以降は**自治体ごとにレベルの時差**が生じるため、発表される**警戒レベル相当情** 報やホットライン等の助言を踏まえ各自治体が意思決定する。
- 各自治体のタイムラインレベル相当の状況は、**防災行動共有システム(図形式)で確認** 可能(自動反映)
- 岡山河川事務所からは**直轄河川の状況に応じてレベル移行メールを通知**予定。



	アイコンな	<u>ጉ</u>	レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
	アイコンで	, C	グレー枠	白枠	黄色枠	赤枠	紫枠	黒枠
- 1	各自治体枠: タイムラインレベル	枠判定	タイムライン発動操作	早期注意情報	洪水注意報	警戒レベル3高齢者等避難	警戒レベル4避難指示	大雨特別警報or洪水・大 雨危険度分布災害切迫
١	31AJ17V1 N	クリック		各自治体のホームページ(緊急情報)へにアップした危険度分布(洪水害)にリンク				

4タイムライン防災行動項目の確認

■ 出水対応に向けて、タイムライン解説動画を活用しタイムラインレベルの状況や防災行動の全体像を把握しながら、自機関の防災行動を確認してください。

タイムライン解説動画【訓練編】

タイムラインレベル毎の状況や防災行動の全体像を確認いただく場面、 タイムラインレベル毎の状況をイメージしながら実践的な訓練を実施い ただく場面でご活用いただけます。

- ・タイムラインレベル0-1~0-2
- ・タイムラインレベル1~2
- ・タイムラインレベル3~5





https://youtu.be/i-8S--Kew-Q

26

タイムラインレベル0-1(3日前準備) 行動の全体像





⑤出水対応における課題・改善点の記録

- 振返り検討会において、**出水対応における課題・改善点を議論**を予定
 - ⇒**出水対応状況 (課題や改善点) の記録**をお願いします。

(出水期後にアンケートを実施予定)

:設問Ⅱ-1	!:タイムラインに沿って防災行動項目を実施されましたか?該当する方を選 (チェック)してください。また、実施できなかった場合はその理由についる				
i	選択(チェック)してください。				
レベル	回答欄				
- /-	□実施できた □実施できなかった				
2.1	実施できなかった理由(課題)				
0-1 0-2	□ 出水状況から当該レベルの防災行動を行うには至らなかった。				
0-2	□ タイムライン上の防災行動項目のタイミングが適切ではなかった。				
	□ その他 ()				
	□実施できた □実施できなかった				
	実施できなかった理由(課題)				
1	□ 出水状況から当該レベルの防災行動を行うには至らなかった。				
	□ タイムライン上の防災行動項目のタイミングが適切ではなかった。				
	□ その他()				
	□実施できた □実施できなかった				
	実施できなかった理由(課題)				
2	□ 出水状況から当該レベルの防災行動を行うには至らなかった。				
-	□ タイムライン上の防災行動項目のタイミングが適切ではなかった。				
	□ その他(
	□実施できた □実施できなかった				
-	実施できなかった理由(課題)				
3	□ 出水状況から当該レベルの防災行動を行うには至らなかった。				
	□ タイムライン上の防災行動項目のタイミングが適切ではなかった。				
	□ その他()				
	□実施できた □実施できなかった				
	実施できなかった理由(課題)				
4	□ 出水状況から当該レベルの防災行動を行うには至らなかった。				
	□ タイムライン上の防災行動項目のタイミングが適切ではなかった。				

ベル	回答欄	
	□できた	□できなかった
0-1	できなかった理由	(課題)
0-2		
	□できた	□できなかった
1	できなかった理由	(課題)
		□できなかった
2	できなかった理由	(課題)
	□できた	□できなかった
	できなかった理由	(課題)
3		
	□できた	□できなかった
,	できなかった理由	(課題)
4		
自由意見(タイ	ムラインの課題、改善策等)	

出水対応に対するアンケート(令和3年度の例)

まとめ

①タイムラインと既存計画との関係性・留意点

✓ タイムラインと既存計画との内容やタイミングの整合を確認してください。

②タイムラインの立上げ

✓ メールが受信できるよう、
担当者や宛先が変わっていないか確認
して
ください。

③タイムラインレベルの移行

✓ タイムラインレベル移行状況の把握方法(メールや防災行動共有システム)を確認してください。

4 タイムライン行動項目の確認

✓ 各機関でタイムラインの防災行動項目を確認してください。

⑤出水対応における課題・改善点の記録

✓ 出水対応中に把握した課題・改善点は記録してください。

5. 連絡事項

ウェビナーの開催

■ 出水期前検討会に加えて、タイムラインの有効活用方法や、ポータルサイト操作方法などの説明や質疑応答を行うウェビナーを以下に示すコース別に開催。

開催日:6/23(金)、6月下旬、7月上旬、7月中旬 ※時間は下表を参照

以下のいずれかのWebアンケートから参加希望などを6/22(木)までにご回答をお願いします。

防災行動共有システム:

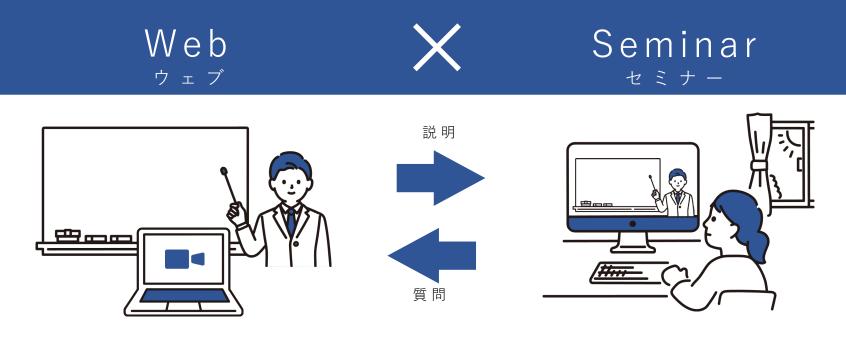
Microsoftforms:

コース	ウェビナーの内容	主な対象者	時間
基礎	タイムラインの目的・効果・内容、 想定ハザード、被災シナリオの解説、 各機関の役割	新任担当者	13:00~13:50
活用	タイムライン運用方法、 タイムライン活用例の解説	タイムライン 未活用者	14:00~14:50
実践	水害シナリオに沿ったタイムライン ポータルサイト操作演習	システム 未活用者	15:00~15:50

30

ウェビナーとは?

- ウェビナーは、ウェブで実施するセミナーのことを示します。
- 参加者の方は、Web会議に参加していただきます。
- ウェビナーでは、事務局からタイムラインについて説明します。その後、質疑応答の時間を設けますので、不明点や疑問点がありましたらご質問下さい。



セミナーをオンライン会議システム等で配信

ウェブからセミナーに参加

今後の予定

- 本検討会を踏まえ、各機関において**令和5年出水期に向けた備え**をお願いします。
- 担当者が異動、また、連絡先が変更になる場合は、岡山河川事務所までご連絡をお願いします。

位置付け	タイムライン	検討会
P	タイムラインの作成 ・旭川水害タイムライン(H29.3完成) ・高梁川水害タイムライン(R1.6完成) ・吉井川水害タイムライン(R2.6完成)	当年度タイムラインの運用確認
D	<出水が想定される場合> タイムラインを運用 <大規模な出水がなかった場合> 訓練時にタイムラインを活用	<出水が想定される場合> タイムライン運用状況の記録の依頼 <大規模な出水がなかった場合> 訓練の実施 出水其
C	出水対応や訓練の振返り ・出水対応や訓練の結果を踏まえた、 課題やその要因、改善点を確認	振返りアンケート実施 振返り検討会の実施 ・出水対応や訓練の結果を踏まえた、課題や その要因を共有し、改善に向けて意見交換
A	タイムラインの改善 ・タイムラインに係る課題を改善	改善検討会の実施 ・タイムラインの改善案を協議し、改善内容 を決定

6. 講評